

局同盟第二回大會之件

大阪市電氣局ニ對シ局内組合タル大阪市電自助會、愛友會、大阪電氣  
勞働組合ニ依ツテ組織セル共同闘争機關タル局同盟ハ、第二回大會  
ヲ七年十二月十八日開催シタ。

△開催日時 昭和七年十二月十八日午後七時<sup>四</sup>十五分

△場所 大阪市天王寺公會堂ニ於テ

場内スローガン

女子性理期間中有給休暇支給

容疑檢束拘留ニ依ル職首反對

市債利子、モラトリウムヲ斷行シヨ

フアツシヨ反動團體撲滅

強制調停法ヲ撤廢シヨ

局内組合戰團的統一万才

△司會者 阿部伊勢太郎（電氣勞働）

開會ノ時 「資本主義ノ没落ハ獨リ日本ノミデナク、國際的ニ没落  
シツツアル。此ノ没落ノ爲勢ヒ階級闘争ガ激化シ資本家ハ吾々勞  
働者ニ對シ極度ノ彈壓ヲナスキノデアアル。コノ彈壓ハ首切リトナ  
リ、質下ゲトナルノデアアル。我ガ大阪市ハ年ニ二千數百萬圓ノ利  
息ヲ支拂ツテ居ルノデアアルヨリ利息ヲ忠實ニ支拂ハンガ爲ニ市長  
局長、課長ハ秘濟會合ヲナシ吾等ニ對スル彈壓計畫ヲ廻ラシテ居  
ルノデアアル。現ニ慰安會費日常諸手當昇給ノ減額等ハ殺人的壓迫  
デアアル。此ノ暴壓ノタメ斷乎トシテ闘争セネバナラヌ」云々

議長、等司會者ヨリ任命

△議長 大仲彦三郎（局同盟執行委員長、自助會）

挨拶「局同盟結成以來今年ハ二回目ノ大會デアアルガ然レ大會ニ  
於テ嚴密ニ批判ノ出來ル大會ハ今ガ始メデアアル。資本主義ノ行詰  
リハ勞働者ノ勞働強化トナリ質下首切リトナツタ現ハレデアリマ  
ス又齋藤内閣ニヨリ勞働者ノ生活ハ益々窮乏化シテ來タ、吾等ハ